

平成29年度近畿ブロック会議開催報告について

近畿ブロックは大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県と三重県の7支部にて構成され、事務局は大阪府が担当しています。去る平成29年7月23日（日）に外国人観光客で賑わう大阪の戎橋近くに位置する道頓堀ホテルにて近畿ブロック会議を開催しました。

本年度は福山守同窓会長の出席を頂き、同窓会や大学の近況についてお話しいただき、同窓会会員の高齢化が進むなか、若い世代への引き継ぎや獣医学部以外の学部生の勧誘をどのように進めて行くべきかなど各支部で共通する課題として検討を行いました。

また、これからは専門性に特化した大学が求められるという意見が交わされるなか、2013年に将来の養豚産業を担う経営者等が国内養豚を行うための哲学、知見に基づく技術を習得する場として、麻布大学内に日本養豚大学のメインキャンパスが創設されたという説明を頂き、これを養豚業の中心的な存在として大学の専門性に繋げて行ければという話し合いが行われました。

会議に続き懇親会では大学祭への参加について、大学祭が相模原市のイベントとして約3万人の来場があることや平成27年に三重県支部として出店した状況報告など、近畿ブロックとしての参加に向けて協議を行い、大変有意義な会となりました。

最後に近畿ブロック会議の開催に際し、ご出席賜りました同窓会長をはじめ本部の皆様へ感謝を申し上げますとともに、麻布大学同窓会の益々のご繁栄をお祈りいたしまして、近畿ブロック会議の報告とさせていただきます。

大阪府支部事務局 奥村 聡